



松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

ま

つ

ぎ

ぎ

2016  
(平成28年)

9

No.628



## 川の生き物観察会 (7/31)

「新世紀松崎三聖塾」に参加した松崎小学校5年生が、京都大学水資源環境学研究所の竹門真弘教授を講師に、那賀川で川の生き物を採集しました。



ノルディックウォーキングで健康づくり

# 「私は大丈夫」と

## 思っていないませんか？

### 生活習慣病の現状

**偏**つた食生活や睡眠不足、運動不足、喫煙、ストレス等の積み重ねが原因となつて発症するがん、心疾患、脳血管疾患といったさまざまな病気のことを生活習慣病といい、日本人の死因の半数以上を占めています。

なかでも、死因の1位である「がん」は、3人に1人が亡くなっています。

また、がんに次いで多い死因である心疾患や脳血管疾患といった生活習慣病は動脈硬化が原因となる病気です。特に、お腹の周りの内臓に脂肪が蓄積した「内臓脂肪型肥満」に糖尿病、高血圧、脂質異常症といった病気が複数重なる動脈硬化を進行させ、こうした命に関わる病気を急速に招く危険性が高まります。

○気づかぬうちに、深刻な病気に・・・

**初**期における生活習慣病は特に自覚症状がないことが多いため、いつの間にか病気が進行してしまう危険があります。

しかし、普段の生活習慣を改善することによって疾病の予防や早期の発見・治療による健康回復を図ることも可能です。そのため大事なポイントは、定期的に健診を受けて自分自身の健康状態を常に正しく把握することです。「時間がない」「元氣だから大丈夫」等と考えず、ぜひ定期的に受診してください。

### 町の健康診査事業の状況

○特定健診

**賀**茂医師会に委託し、集団健診で12日間、環境改善センターで実施しています。そ

のうち、乳がん、子宮がんを除くがん検診と特定健診が同時に受けられる日を2日間設けています。

対象者は、国民健康保険加入者で40歳から74歳までの方です。

○がん検診

**胃**がん・肺がん・乳がん検診は、検診車による集団検診で、大腸がん検診は特定健診に合せて集団で実施しています。子宮がんは医療機関による個別健診で、平成27年度から医療機関（2カ所）での乳がん・子宮がん同時健診を開始しました。

対象者は、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん検診が40歳以上、子宮がん検診が20歳以上の方です。

健診で生活習慣病の恐れが高いと判断されたら？



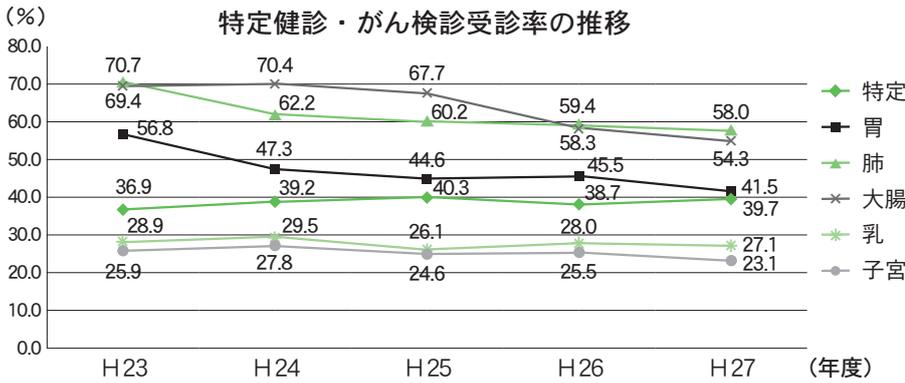
特定健診結果説明会

**特**定健診の結果を踏まえて生活習慣病の発症の恐れが高い方に対し、保健師、栄養士等によって対象者一人ひとりに合わせた生活習慣を見直すためのアドバイス（特定保健指導）を行っています。

実際に生活習慣病の確率が高いと判定された方が特定保健指導を受けたことで翌年度には予備群から脱出したという調査結果もあります。

しかし、こうした成果が現れているにもかかわらず、特定健診の受診率は半数も満たしておらず、特定保健指導を受けた方もまだまだ少ないの

が実情です。  
 まず大切なのは特定健診を受けていただくこと。そして、健診結果をしっかりと認識して健康増進に努めましょう。もし、特定保健指導の対象になった場合は、自分自身の生活習慣を見直す「きっかけ」になると受け止め、それを役立てるようにしましょう。



### 特定健診結果からわかること



健康福祉課 土屋一紗 保健師

私と一緒に改善しましょう！

メタボ、肥満、高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙について健康課題を地区別、男女別に一覧にしました。イガイガマークが県の基準より該当者が多かったところ。マークが多すぎるところです。マークが多すぎない地区は松崎地区です。逆にマークが少ないのが岩科地区の女性です。そして特徴的なのは、喫煙者が県平均より多いのは松崎地区だけ、糖尿病が県平均より多いのは三浦地区だけとなっています。何でこういう結果になっているのでしょうか？地区の特徴として何でこういう結果になっているのか、ご自分の生活習慣と照らし合わせながら考えていただけると思います。

### H25年度 特定健診地区別課題一覧

土田亜矢子 保健師

大野綾子 保健師

県の平均を100として	男性						女性					
	メタボ	肥満	高血圧	脂質異常症	糖尿病	喫煙	メタボ	肥満	高血圧	脂質異常症	糖尿病	喫煙
100~129 130~												
松崎	★		★	★		★	★	★	★			★
中川		★	★	★			★		★			
岩科		★	★	★					★			
三浦	★	★			★			★	★	★	★	



夏マルシェ会場

ご存じですか  
健康マルシェ

お子さんからお年寄りの方までよろず健康相談が行えるのが健康マルシェです。カフェもあります。お気軽にお立ち寄りください。

#### 【今後の開催日程】

○秋マルシェ 10月4日(火)  
 「あなたの骨と歯は元気ですか？」

○冬マルシェ 1月5日(木)  
 「メンタル・美容・冷え」

#### 【時間】

午前10時から正午まで

#### 【場所】

俳句交流館(旧特産品館)

ご利用ください  
健康・医療相談  
ホットライン

町内在住の方を対象に保健師、看護師、栄養士等のペテラン相談員が健康に関するあらゆる相談にお答えします。顧問医との相談も行えます。

#### 【お受けできる相談内容】

○健康・医療相談  
 体の不調、病氣、ケガ、健康づくりに関する相談

#### ○健康管理

健診結果の内容、予防接種に関する相談

#### ○妊娠・出産・育児

妊娠、出産、育児に関わる相談

#### ○介護相談

介護方法、介護サービス等に関する相談

#### ○メンタルヘルス

ストレスや不安への対処法についてのアドバイス

#### 【専用ダイヤル】

0120-783-130

#### （委託先）法研

年中無休対応で相談、通話料は無料です。

#### 【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

# 「日本で最も美しい村」連合フェスティバル 2016 in まつざき 開催 10 / 6 ~ 8

10月6日～8日に松崎町で開催する「日本で最も美しい村」連合フェスティバルの開催まで、あと1か月余りとなりました。

NPO法人「日本で最も美しい村」連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと、住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図ることを目的として活動している団体です。フェスティバルは、全国60加盟町村・地域や企業サポーターが一堂に会して交流を図り、今後さらに運動を広げるための場として毎年開催されているものです。今回はフェスティバルのプログラムの内容についてお知らせします。



## 臨時総会・新規加盟町村承認セレモニー

新規加盟町村の承認セレモニーは、このフェスティバルのメインイベントです。

今年も4つの町村が加盟申請し、8月に審査・内定を受け、10月7日の臨時総会の場で正式に加入を承認されます。

臨時総会に引き続き行われる新規加盟町村承認セレモニーでは、各町村の代表者が「日本で最も美しい村」宣言を行い、連合から認定証が交付されます。

松崎町は、平成25年10月のフェスティバルの承認セレモニーに出席し、認定を受けました。

## 基調講演・連合学習会

7日の基調講演は、連合の会員の方だけではなく、一般の方もご参加いただけます。

川勝平太静岡県知事が講師となつて、講演をしていただきます。

きます。

また、連合学習会では、町内でのまちづくりの取り組みや、企業や大学と連携した取り組みについて、事例発表やパネルディスカッションを行います。

## 現地視察研修

フェスティバルへ全国各地から参加した皆様に、町内の各地を視察してもらいます。

参加者はバスに分乗し、3コースに分かれて、車内で町内ボランティアによる説明を受けながら、石部の棚田や長八美術館、桜葉工場に向かいます。また、バスで各地を巡るほかに、町歩きをする時間もあります。当日は大勢の人が町内を巡ります。

## 全体交流会

現地視察研修終了後開催される全体交流会では、郷土芸

能の披露や地元の食材を使った料理が提供されます。

おもてなし料理は、キビナゴや天草といった地場産品を使った料理が提供されるほか、松崎ブランドや、伊豆地域7市6町の特産品の試食コーナーも設けられます。

現在、おもてなし料理については、J A女性部等の皆様に準備をしていただいています。

す。

期間中は、全国各地から多くのお客様が松崎町を訪れますので、町全体で温かく迎えていただき、松崎ならではのフェスティバルを開催し、参加者に喜んでいただけるようご協力をお願いします。

## 【問合せ】

企画観光課（42）3964

## 「日本で最も美しい村」連合フェスティバル2016 in まつざき プログラム

### 10月6日(木)

時間	内容	会場
16:30～18:30	理事会	伊豆まつざき荘
	担当ブロック会議	生涯学習センター
18:30～20:30	理事懇親会	伊豆まつざき荘

### 10月7日(金)

時間	内容	会場
9:00～10:00	臨時総会	環境改善センター文化ホール
10:10～12:00	新規加入町村承認セレモニー・記念撮影	
12:00～13:00	昼食	
13:00～14:00	基調講演 講師 川勝平太 静岡県知事	
14:00～17:30	現地視察	石部の棚田、なまこ壁通り、桜葉工場 等
17:40～20:00	全体交流会	松崎高校体育館

### 10月8日(土)

時間	内容	会場
9:00～11:00	連合学習会 パネルディスカッション	環境改善センター文化ホール
11:00～12:00	担当者会議	
12:00～13:00	昼食	
13:00	解散	

# 帯広市と姉妹都市交流・松本市安曇地区と地域交流

## 松崎から帯広へ

中西洋一松崎小学校長を団長とした小学生ら14人が、8月1日から3日まで帯広市を訪問しました。

一行は、帯広市役所への表敬訪問や依田勉三翁のお墓参り等のほか、アイススケートで帯広の子どもたちと交流を深めました。

また、ジャガイモ掘りや牧場での搾乳体験、アイスクリュー作り等、帯広ならではの有意義な体験もできました。

百年記念館では、開拓にま



帯広空港での歓迎を受けて

つわる歴史や当時の生活の様子等を学び、勉三翁が開拓にかけた不撓不屈の精神について触れることができました。

ミニホームステイでは、それぞれの家庭にお邪魔させていただき、温かいおもてなしに感動しました。

この3日間の訪問で、参加者は依田勉三翁の偉大な功績に触れ、充実した夏の思い出を作ることができました。

## 帯広から松崎へ

帯広市子供親善訪問団の小学生ら11人が、8月8日から10日までの3日間の日程で松崎町を訪れました。

初日は、光る泥だんご作りの体験をし、2日目は役場を表敬訪問した後、依田勉三翁にゆかりのある三余塾資料館、旧依田邸を訪れ、熱心に耳を傾けていました。お墓参りでは勉三翁に線香を手向けました。その後、松崎の子どもたちと一緒に岩地海岸で海水浴

を行い、夜はミニホームステイでお互いの交流を深める等、松崎への愛着と理解を深めていただきました。



光る泥だんご完成



岩地海岸にてスイカ割り

## 松崎から安曇へ

今年は、松崎中学校2年生が、8月22日から24日まで松本市安曇地区を訪問する予定でしたが、台風9号の影響により中止となりました。

## 安曇から松崎へ

松本市安曇地区の中学生ら18人が、7月12日から14日までの3日間の日程で来町しました。

初日は、役場を表敬訪問した後、干物づくりを体験し、重文岩科学校も見学しました。

2日目は、岩地海岸で地引網と海水浴を行いました。地引網には大きなバショウイカが入っており、生徒たちは手にとり記念撮影をしました。また湾内でシーカヤックを体験する等、岩地の海を満喫しました。

午後からは松崎中学校2年生と体育館においてドッジボール

ルやゲームで交流を深め、楽しい時間を過ごしました。

最終日は、体育館で安曇地区の生徒は、安曇地区PRのプレゼン等を行い、松崎町の生徒は合唱を披露しました。



ボールゲームで交流



重文岩科学校を見学

### 【問合せ】

教育委員会（42）3971

# 松崎高校広報（西豆と共に）

（連携型中高一貫教育）

全国高等学校総合文化祭出展

美術部 3年 斉藤 さわ

（西伊豆中学出身）

第40回全国高等学校総合文化祭（以下、高文祭）の2日目に参加してきました。全国からレベルの高い作品が集まり、一堂に並ぶ様子は圧巻でした。個性豊かでいろいろな表現の作品から、多くの刺激を受けました。特に、使ったことがない画材で描かれた絵画や工芸はとて興味深かったです。交流会では、お互いの作品について質問や感想を伝え合い良い思い出になりました。今回、高文祭に参加できたことは自分の財産になると思います。澤田先生をはじめ、多くの先生に支えてもらい今回参加できました。本当に感謝しています。



斉藤さんと作品

吹奏楽部 3年 奥山 貴生

（松崎中学出身）

吹奏楽部は、32人で活動していました。先日行われた大会で3年生は引退し、1・2年生の22人で活動しています。平日4時間、休日7時間練習しています。地域の祭典や介護施設を訪問し演奏しています。夏にはコンクール、冬にはアンサンブルコンテストがあり、部員は日々、地域貢献と大会で優秀な成績を残すために練習に取り組んでいます。この部活動を通し、地域の方々に喜んでもらう楽しさや一つの目標に向かい努力し達成した時の嬉しさ、できなかった時の悔しさを知りました。これからも地域を盛り上げるため、自分たちの目標のために練習に励みますので、演奏を聴く



吹奏楽部

機会がありましたら、是非、足を運んでください。

サイエンス部 2年 関 海斗

（松崎中学出身）

サイエンス部は、1年生8人、2年生5人の13人で活動しています。ジオパークの保全・学習活動、松崎町主催の実験教室（三聖塾）やフィールドワーク等、主に地域と連携した活動をしています。昨年は、鳥取で行われたジオパークの国際シンポジウムに先輩たちが参加し、日頃の活動や松崎町・西伊豆町の魅力を英語で紹介しました。他にも石部の棚田で、田植えと稲刈りをしたり、青木ヶ原樹海と富士風穴等を見学しました。今後の活動は、町のPRも兼ねた松崎・西伊豆『街歩きマップ』の作製や沼津市で行われるジオパーク全国大会に向けてポスター発表の練習をしていきたいと考えています。



サイエンス部

【問合せ】  
松崎高校（42）0131

## 三聖塾夏季宿泊体験学習（3泊4日）

教育委員会では、毎年、小学校5年生の希望者を対象に、「道の駅花の三聖苑」を拠点とした宿泊体験学習を実施しています。

今年度は19人が参加し、7月30日から8月2日までの日程で、朝・夕食を仲間と協力して自炊しながら、「自然・体験！『ふるさと』とかわり、つながろう！」をテーマに活動しました。

4日間の活動では、講師・ボランティアを含め、延べ約80人の方にご協力いただき、那賀川の生き物観察や三聖にゆかりのある三余資料館、旧依田邸の訪問等を行いました。



那賀川の生き物観察

本事業も16年目を迎えました。今年度の修了生19人を加え、514人の児童が夏季宿泊体験学習を修了しました。過去の修了生である中高生も三聖塾サポーターとして協力し、先生として指導したり、仲間として一緒に楽しんだりしながら活動を支えてくれました。



旧依田邸訪問

宿泊体験学習中は、三聖苑内への車の進入を制限させていただいたおかげで、安全に活動することができました。皆様のご理解ご協力ありがとうございました。

【問合せ】  
教育委員会（42）3971

# 南木曾町のまちづくり

（長野県南木曾町）

南木曾町は、長野県の南西部・岐阜県に接する木曾谷の南端に位置し、町の9割を森林が占める山間地で、人口4639人の長野県で最も人口の少ない町です。

町の中心部には木曾川が流れ、その支流により形成された狭い段丘上に7つの集落と、農用地が細長く点在しています。

平成20年に「日本で最も美しい村」連合に加盟し、登録されている地域資源は、中山道「妻籠宿」、歴史の道「与川道」、「田立の花馬祭り」と里山景観の3つですが、加盟を契機に、これまで守り育ててきた町の「歴史・文化、自然景観」を将来にわたって継承していくとともに、地域資源の保全と活用により、地域の活性化および経済発展を目指しているとのことでした。

妻籠宿においては、高度成長の波を受け、宿場として衰退の一途をたどる中、保存の取り組みが始まり、「保存することが開発である」という方針で進められました。保存整備が進むにつれ観光客が急増したことで、「保存することが開発である」という理念が理解されてきたそうです。

現在では、空き家の問題等も出てきているとのことですが、「売らない・貸さない・壊さない」の住民憲章のもと保存に努めているそうです。全体的にも、町並み景観や自然景観に対する地域住民の意識の高さを感じたところですが、町民の「日本で最も美しい村」連合の認知度はまだ低く、加盟をまちづくりにどう生かすかは課題になっているとのことでした。

こうした課題も認識しつつ、

南木曾町では、公用車に連合のロゴマークのステッカーを貼り、役場の玄関マットを美しい村のデザインにする等、町民への周知を図っていました。

「日本で最も美しい村」連合に加盟しているから観光客が来るわけでは無く、「来てくれた人を大事にする」、「訪れた街がたまたま美しい村だった」という感じで、普段からの観光客に対する「おもてなし」や環境美化活動を重視しているとのことでした。

【第3グループ記】



妻籠宿（重要伝統的建造物群保存地区）

## B & G 松崎海洋クラブ・松崎町みどりの少年団 体験活動の紹介

教育委員会では、豊かな自然に親しみ、健康で明るい子どもを育てるため、各種体験活動を実施しています。

海洋クラブは小学5年生から、みどりの少年団は小学4年生から入団できます。

### 【B & G 松崎海洋クラブ】

B & G 松崎海洋クラブは、昭和60年に設立され、今年度は、クラブ員15人で5月中旬から毎週土曜日にカヌー訓練をしながら、海に親しむ活動をしています。

【松崎町みどりの少年団】  
松崎町みどりの少年団は、昭和55年に設立され、身近にある豊かな自然に触れる活動をしています。

今年度は、団員10人で4月から記念植樹や高天山ハイキング、田植え等の活動をしてきました。8月には富士山の麓に県内の少年団が集まる交流集會に参加しました。

今後は、稲刈りや餅つき体験、海洋クラブと合同のスポーツ体験等を予定しています。



カヌーの練習



田植えの様子

【問合せ】

教育委員会（42） 3971

# My Town Topics ～まちのできごと～



## 鮎のつかみどり体験

7月下旬から8月下旬にかけて、那賀川にて「鮎のつかみどり体験」が行われました。捕った鮎は、その場で塩焼きにして食べることができます。



## 松崎幼稚園安全工事 祈願祭

7月27日、旧岩科小学校敷地内にて、来年度から1園に統合になる「松崎幼稚園」の建設工事の安全工事祈願祭が行われました。松崎町長等が「鍬入れの儀」等を行いました。



## 白石康次郎氏 講演会

8月4日、海洋冒険家の白石康次郎氏の「ヴァンデ・グローブ」出場を記念して講演会が行われました。また、白石氏には、「松崎町観光大使」に就任していただきました。



## おもしろ実験教室

8月16日と17日の両日、松崎高校理科教諭とサイエンス部の方々を講師に、「おもしろ実験教室」が行われました。子どもたちはオリジナルの「ポンポン船」をプールで走らせます。

白石氏と松崎町の関係は、23年前、岡村造船所の皆様を中心に松崎町の皆様が白石氏に協力し、ヨットの改造を手伝い、このヨットにて白石氏は単独無寄港世界一周航海の最年少記録を達成しました。このことが縁となり、伊豆アドベンチャーレースや伊豆トレイルランニング等のイベントに積極的に関わっていただいています。

## 町長室からこんにちは ⑧1

松崎町長  
齋藤 文彦

こうしたことを追い風に、白石氏の松崎町観光大使としての活躍を期待するとともに、海洋冒険家としての挑戦を町民の皆様にも応援していただきたいと思っております。

8月4日(木)、環境改善センターにて、海洋冒険家の白石康次郎氏の「ヴァンデ・グローブ」出場記念講演会を開催しました。講演会にはたくさんの方に来場していただき、ありがとうございました。また、講演会に合わせ、白石氏に町の観光大使に就任いただくため、委嘱式を同時に開催しました。

無寄港無補給世界一周ヨットレース「ヴァンデ・グローブ」にアジア人として初めて出場することが決まりました。このレースは11月にフランスをスタートし、約80日かけて地球を一周するレースです。

また、白石氏の挑戦のスタートとなった松崎港を含めた駿河湾の「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が内定しました。「世界で最も美しい村」連合の活動と合わせ、町の有力な宣伝活動になると期待しています。

## 白石康次郎氏を「松崎町観光大使」に

## 地域に「お弁当」と「笑顔」を届ける――

### 給食ボランティア（ひまわり会・野ぎくの会）

## キラリ、輝き人 No.21

町内には、高齢者の1人暮らし世帯を中心に、

給食を作り配達する「給食ボランティア」として、「ひまわり会」と「野ぎくの会」が活動しています。

「ひまわり会」は、昭和54年から松崎地区を対象にして始まり、現在は給食作りの女性15人と配達係の男性4人の19人で

活動しています。「野ぎくの会」は、平成18年から中川地区を対象にして始まり、給食作りと配達を兼ねた女性15人で活動しています。

「ひまわり会」の活動について藤井ひと志さんに聞くと、「『ひまわり会』は、旬のものを美味しく食べてもらえるように献立を工夫



▲ひまわり会の様子



▲野ぎくの会の様子

### プロフィール（ひまわりかい・のぎくのかい）

「ひまわり会」は松崎地区を対象に、「野ぎくの会」は中川地区を対象に、毎月1回それぞれ約80〜100食の給食をつくり配達しています。柔らかく食べやすいものを提供する等、食べる方を配慮した献立を考えて材料を用意し、お弁当を作ります。「野ぎくの会」については、松崎町社会福祉協議会（TEL 42・2719）へお問合せください。

しながら、和気あいあいと活動しています。給食を配る際には、利用者の方の健康状態を確認していますが、『ありがとう』と笑顔で受け取る姿を見ると嬉しくなります」と話してくれました。

「野ぎくの会」の活動について堀谷八千代さんに聞くと、「『野ぎくの会』は、高齢の作り手もいますが、待つてくれる利用者の方を想い、皆喜んで参加しています。参加者や活動を知る人が、食材や調味料を提供してくれるのも有難いです」と話してくれました。

今後については、「ひまわり会の長い活動の歴史を大切にして、今後も受け継いでいきたいと思っています」（藤井さん）、「これからも活動を続けていくとともに、岩科・三浦地区でも給食を配達できるようにするのとい

と思います」（堀谷さん）と話してくれました。「野ぎくの会」は参加者を募集しています。興味のある方は、松崎町社会福祉協議会までお問い合わせください。

## 姉妹都市通信

帯広市から

### 「厄介者？人気者？」北海道のカブトムシ

お盆の時期を過ぎると、北海道の短い夏は暑さのピークを越え、子どもたちも例年8月20日ころから新学期が始まり、少しずつ涼しい季節へと移っていきます。

そんな北海道の短い夏を満喫しようと、ミズナラ、ハルニレ、ヤナギの樹液に集まったクワガタやカブトムシを獲って楽しむ子どもたちもいます。「あれっ」と思う人もいる

かもしれません。そうです、北海道にはもともとカブトムシは生息していませんでした。北海道の外来種をまとめた「北海道ブルーリスト2010」によると、北海道でのカブトムシの定着は1970年代頃から始まったそうです。その要因は、家庭や養殖場で飼育されていたものが逃げ出したり、販売業者の大量投棄等により生息範囲を広げてい

ると考えられていて、ここ最近では帯広市内でも頻繁に見られるようになってきました。

カブトムシには罪はないのですが、少ない樹液資源を争い、在来種であるクワガタの生存が危ぶまれる恐れも懸念されています。

人間の都合で、もともとあった生態系は少しずつ壊れてきているのかもしれませんが。これからも北海道の豊かな自然を守り育てていくために、私たち一人ひとりの責任ある行動が大切だと思います。



帯広市郊外で採取したカブトムシ

ストロップ! 悪質商法被害 あなたも賢い消費者に

「荷受け代行アルバイトに注意!」

「知らぬ間に犯罪の片棒を担ぐおそれ」

近年、SNS上の投稿等で「いいアルバイトがある」として、①運転免許証の画像を送信する、②その後住所宛に届いた荷物(携帯電話等)を指定された場所に転送することで、報酬が得られるというシステムが紹介され、報酬を得るためにこれに安易に応じてしまうというケースがみられるようです。こうした手口は、携帯電話等の通信契約の契約当事者として、アルバイトに応じた者の名義を利用して不正に携帯電話等を入手し、その携帯電話等を「振り込め詐欺」等の犯罪に利用するといったものです。アルバイトに応じた消費者は、知らぬ間に犯罪の片棒を担ぐことになるだけでなく、携帯電話事業者からは通話

料金の請求を受ける立場にもなってしまう。 「簡単に報酬を得ることができると誘いにはこのように大きな問題が潜んでいるということを意識して慎重な対応をするようにしてください。」



【問合せ】 司法書士 山田茂樹  
企画観光課(42) 3964

町の人口と世帯

(平成28年7月31日現在)  
( )内は前月比

総人口	7,053人	(-17人)
男	3,346人	(-10人)
女	3,707人	(-7人)
世帯数	3,023戸	(-2戸)
転入	5人	転出 11人
出生	2人	死亡 13人

(7月届出分) 戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
伏倉	花帆	女	藤田孝平
櫻田	静夏	女	中村旬伸

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
建久寺	松本玉江	80	晴雄
道部	山本明	77	塚本文子
江奈2	関より子	79	一仁
雲見	渡邊市郎	79	要市
南区	大石耕康	83	和茂
南区	市川晃	81	かつ子
峰	佐藤はる江	90	岡山しのぶ
江奈3	宮内はつ江	79	久義
松尾	渡邊エイ子	76	進
金沢	渡邊たみ彙	93	柳子
南区	本多公代	80	正弘

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成28年7月発生分

( )内は前年同月比

人身事故	0件	(-1)
物損事故	14件	(+6)
死者	0人	(±0)
傷者	0人	(-1)

町の人事について

【退職】 8月11日付け

総務課付 石田 美里

【問合せ】 総務課(42) 3963

ゆるキャラグランプリ2016

「まっちー」への応援を

お願いします!

今年も「ゆるキャラグランプリ」に松崎町マスコットキャラクター「まっちー」がエントリーしています。パソコン・スマートフォン等からID登録をしていただければ、1日1回投票できます。皆様の応援をよろしく願います。

【問合せ】 企画観光課(42) 3964



松崎文芸

俳句

散歩道庭先かざるさるすべり  
紫蘇もみつはるかな母を想いけり  
蕃茄丈水注ぐ妻の含み声  
秋暑しデイ通ふ母三年目  
枝先に群れ咲きにけり百日紅  
一雨が待たるる空や百日紅  
冷やされてる路の大西瓜  
万緑を抜き大空へ太郎杉  
木登を猿も躊躇う百日紅  
帰りには杖となりたる日傘かな  
移ろふを拒みて咲きぬ百日紅  
夏旺んこばみほほえむやいと  
なるほどと思ふ木の肌さるすべり  
暗闇に光引きづり螢飛ぶ  
除草剤散布飛蝗の体当り  
雨を待つ野菜畑の紅トマト

田中道源  
依田ふじ枝  
細矢金治  
松田美智子  
高橋信夫  
吉岡うた子  
佐藤享  
夏目和子  
石田宏  
齊藤みつ子  
鈴木基  
土屋規矩子  
小林一男  
清水高子  
山本一詞  
稲葉菊恵